

座間市こども計画（令和７年度～令和１１年度）（案）に関する意見公募（パブリックコメント）実施結果

令和６年１２月２０日から令和７年１月２０日１７時１５分までの間、「座間市こども計画（令和７年度～令和１１年度）（案）」について、意見募集を実施したところ２１人から５５件の意見が提出されました。その概要は以下のとおりです。

意見の提出者数：２１人（市内在住者２１人）

意見の提出件数：５５件

意見に対する市の考え方

番号	項目	意見要旨	市の考え方
１	第２期子ども・子育て支援事業計画の進捗	生活に大きなダメージのある「３号認定」について、未だに供給量が需要量を大きく下回っていることに驚いている。 大都市と比較しても数もしくは割合が高い気がするが、どのように分析しているのか。新しい戦略の前に過去を分析しないと新戦略の整合性や実効性がない。 そして、今後の保育需要が減るということは、市は子育てにおいて、魅力アップが他市と比べて上手くいっていないとことを意味しているのではないか。 高齢化率の上昇は税収の落ち込みとなり、また社会保障費に大きく跳ね返ってくるので、持続可能な財務体質の面からも本計画を考えて欲しい。	第２期子ども・子育て支援事業計画における３号認定（１・２歳）については、量の見込み（推計需要量）を実績よりも多く見積もっている年度が多いにも関わらず、確保方策（供給量）の減少を見据え、慎重に見積もったことで、大きなマイナスが出ております。 本案における確保方策は、各施設の届出状況や新設整備等について、より実現が見込まれる数値で推計しております。 また、本案における３号認定の需要量については、申込割合の増加を見込んでいますが、年度間の出生数推移に強く影響を受けたものであり、いただいた御意見は、地域・子育て支援事業（幼児教育・保育）に関する指標に関する御提言として受け止めさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
2	第 2 期 子 ども・子育て支援事業計画の進捗	病児・病後児保育事業の実績が異様に低く見える。他市との比較や低利用の原因、考え方等が書かれていないように見える、もしくは浅いと感じる。 自分で子供を看たいと思うのが親としては普通だと思うが経済的に困難がゆえに働かざるを得ない方もいる。経済的援助でとってかえるのか、それとも利用しやすいようにするかしたほうがいいのか。 休みやすい会社は多くない。熱が出た幼い子供を置いて仕事に行かなければならない、というようなことは市としても減らすよう働きかけて欲しい。できれば子供を親自身で看れるように環境を整えるよう市政の面からも考えて欲しい。	いただいた御意見は地域・子育て支援事業（病児・病後児保育事業）に関する指標や施策に関する御提言として受け止めさせていただきます。
3	市民のニーズ	調査の実施方法の種類や方法が少な過ぎる。しかも回答数も回答率も低く、回答者バイアスがかかった偏った結果しか拾っていないのではないかと。計画の根本が意味のあるものになっているとは言えないと感じる。 信頼度 90%と書いているが、計画の策定にあたって大きな意味を持つ部分なので信頼度についてはもっと説明をするべきではないか。	ニーズ調査については、一体的に策定する計画の内容に反映するために実施したものであるため、国のモデル調査票等を基に、調査の種類や対象を細分化したものです。 なお、信頼度については表を追記しました。
4	市民のニーズ	乳児家庭全戸訪問時に、ヒアリングやアンケートを実施すればいいのではないかと。もっと有効性を上げるよう考えていいのではないかと。	いただいた御意見は、目標 6 「こども・若者の未来を応援する支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
5	市民のニーズ	ニーズ調査結果について、若者の回答率が 12.7%で、「こどもの貧困の実態調査」は 5 年生だけしか実施していないのか。 中高生やその保護者、障害児家庭、子育てに間接的にかかわっている人	こどもの貧困の実態調査は、国や県、他自治体の事例から、小学 5 年生（及びその保護者）や中学 2 年生（及びその保護者）を対象とすることが想定されています。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
5 続き	市民のニーズ	も調査対象に加え、そこに資産状況も含め対象層を細分化し、年齢や地域など属性ごとに異なるニーズを把握するクロス分析をしたほうがいいのか。 また、市内の状況より、こどもの貧困調査やヤングケアラーの調査は必須なのではないか。貧困もヤングケアラーも支援事業はあるが対象を大変見つけにくいいため、調査に力をいれたほうがいいのか。 現行調査では若者の貧困や就職やメンタルヘルスケアへのアプローチ、特別支援教育や療育サービスに対するニーズも考慮されることはないように読めてしまう。近隣自治体で起きた事件や座間市で起きた事件を見聞きして危機感を感じている。	そして、神奈川県において令和5年8月に中学2年生及びその保護者を対象とする調査を実施しており、県央地域をはじめとする地域ごとの集計も実施されていることから、市では小学5年生（及びその保護者）に対する調査を実施しました。 また、ニーズ調査に関する御提言として受け止めさせていただきます。
6	市民のニーズ	様々なワークショップをしたり、事業関係者やNPO法人へのヒアリング、学校や園での本人たちでのディスカッション、大都市でも市長が事業者や市民と直接討議している事例もある。アンケートならば、市内中小向けクーポンや商品券、周知のためにSNSや地域連携などできることは色々あると思うので、計画の有効性を上げるためにも、調査にもっと注力して欲しい。	いただいた御意見は、市民のニーズ調査やこども・若者の意見の聴取についての御提言として受け止めさせていただきます。
7	市民のニーズ	「市の子育ての環境や支援への満足度」の否定的な評価の割合は、市政を諦めている割合と捉えるくらいの気構えが欲しい。	いただいた御意見は、目標1～目標6に関する御提言として受け止めさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
8	市民のニーズ	各調査結果を基にした分析に浅さを感じる。例えば、児童ホームのニーズ拡大とあるが、預け先としてのニーズにとどまらず、本当は親として子に何をして欲しいのか、そして、児童ホームではこどもたちは何をしたいのか、親は何をしてもらいたいのかを分析できていないのではないか。現状の分析だと「習い事はさせない、預ければいい」とも人によっては読めてしまうので、児童ホームに預けざるを得ないという可能性もあるので言及して欲しい。	今回のニーズ調査及び計画策定については、児童ホームの利用意向を持っている御家庭の割合や放課後の過ごし方の意向とともに、こども本人の放課後の過ごし方に対する満足度や放課後が楽しくない場合の理由などを把握いたしました。いただいた御意見は、目標１～目標６に関する御提言として受け止めさせていただきます。
9	市民のニーズ	市民ニーズ調査が低い回答率、分析の浅さ、政策反映の不足という問題があると感じるので、計画を再度見直して欲しい。また、計画の重要性を市長は感じて欲しい。	計画案で事業の量の見込み及び確保方策にてお示ししている値については、事業実績及び人口推計から算出したものとなっています。これらの値については、施設の動向を反映し、見直しを実施していきます。
10	基本理念	基本理念「すべてのこども・若者が安心して輝くことができるまちを目指して」について、「安心」はこどもの成長に必要不可欠のため良いと思うが、「輝く」は以下の三点より不適切だと考える。 ①こども基本法第３条第２項では、子どもの多様な個性が尊重されることが明記されており、「輝ける」は、特定の価値観（成果を出す、目立つなど）を重視しているように受け取られる可能性があり、多様な個性や生き方を十分に包摂しているとは言えない。	本計画の基本理念は、市の上位計画である「第五次座間市総合計画—ざま未来プラン—」の目指すまちの姿「ひと・まちが輝き 未来へつなぐ」に基づくとともに、こども自身が個性の発揮・尊重を自ら選択でき、市全体でこどもを支援・後押しする趣旨から、『輝く』ではなく『輝くことができる』としたものです。国の方向性や理念、市の上位計画の理念等に即した理念であると考えております。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
10 続き	基本理念	②こども基本法第3条第1項には、子どもの最善の利益が優先されるべきであるとされており、「輝ける」は、目標達成や成果を求める印象を与え、一部の子どもの負担を強いる可能性がある。よって、困難な状況にある子どもや、成果を出すことにプレッシャーを感じる子どもにとって不利益となり得る。 ③こども基本法第10条は、子どもの権利に関する教育や啓発を通じて社会全体の理解を深めることを求めており、「輝ける」は、社会全体が子どもの多様性を理解し、権利を尊重する姿勢と矛盾する可能性がある。すべての子どもが持つ権利を社会が認識し、誰もが生きやすい環境を作るためには、より包摂的で権利尊重型の表現が必要である。 「ざま未来プラン」を踏襲した表現であることは重々承知しているが、以上の三点を踏まえ、真意が誤解される可能性の高い表現を避け、例えば「すべての子どもが安心して自分らしく生活できる社会の実現を目指す」という表現にするなど、基本理念の表現について再検討すべきでないか。	(前ページに記載)
11	基本理念	他市に比較して、基本理念の項目に「支え合い」や「笑顔」や「輝く」など抽象的なワードが多い印象がある。例えば、大和市の環境を提供、藤沢市や鎌倉市の健やかに成長する子育て、横浜市の子供を育てる、など他市の計画案のように、もう少し行動指標の対象や方向性	「輝く」については、第五次座間市総合計画における理念等との調和を図っており、その中の「”ひと”が輝く」から、「市民一人一人が対等な立場でお互いを理解して、心豊かに生き生きと笑顔で暮らせる」ことを踏襲しています。本案では、こど

番号	項目	意見要旨	市の考え方
1 1 続き	基本理念	が分かりやすい表現でもいいのではないか。また、敢えて使用しているであろう「輝く」についてももう少し言及すべきでないか。こういった思いを行政としては込めているのか、行政として「輝く」とはどういうことなのか説明が欲しい。一方で、第2期子ども・子育て支援事業計画の「子育て・子育て」は共感できる。出来れば、こども自身も共感できるワードか、こども視点でのワードを盛り込んでもいいのではないか。こども計画なのに、こども以外の「すべての人」や「地域」を向いているようで、上位法令の趣旨とは異なっており、「こども計画」として共感しにくいところを感じている。	も自身が個性の発揮・尊重を自ら選択でき、市全体でこどもを支援・後押しする趣旨ですので、説明の追加を検討いたします。そのほかのいただいた御意見は、基本理念に関する御提言として受け止めさせていただきます。
1 2	目標1～6	各事業が、基本目標に対してどのような効果があったのかを検証するための指標も明記して欲しい。 限られた予算を効果的に活用するためにはE B P Mが必要不可欠である。 内閣官房行政改革推進本部事務局『E B P Mの推進について』では「E B P M（エビデンスに基づく政策立案）は、 ①政策目的を明確化させ、②その目的達成のため本当に効果が上がる政策手段は何かなど、政策手段と目的の論理的なつながりを明確にし、③このつながりの裏付けとなるようなデータ等のエビデンス（根拠）を可能な限り求め、「政策の基本的な枠組み」を明確にする取組」、「限られた資源を有効に活用し、国民により信頼される行政を	E B P Mに基づく効率的な資源配分を実現するためには、市の全事業を対象とする必要があり、こども関連施策を集約・記載し、予算の配分を目的としていない本案ではE B P Mを採用しておりませんが、評価方法やフィードバック方法に関する御提言として受け止めさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
1 2 続き	目標 1 ～ 6	展開するため、EBPM を推進する必要」と記載されている。 また、費用対効果の薄い事業を削減し、効果の高い事業へ重点的に予算を分配できるよう、評価のあり方を検討欲しい。 今から全事業に対して「政策手段と目的の論理的なつながりを明確にする」のは困難かもしれないが、フィードバック方法に関する言及を要望する。	(前ページに記載)
1 3	目標 1 ～ 6	市内で子育てしにくいという認識が広がっている気がしており、今後、事件が増えるのではないかと危惧している。 この計画で他市に差をつけ、先進事例やまだ近隣が実施していない事業も行いそういった不安や認識を払拭するようにして欲しい。	いただいた御意見は、目標 1 ～目標 6 に関する事業に対する御提言として受け止めさせていただきます。
1 4	目標 1、目標 6	保育所等に申し込んでも入所できない。保育所等の箇所数を増やすか、入所できない方に金銭的な支援はないのか。 また、出産後の補助金約一万円では全く足りないので、補助金を増やすか、現物を支給して欲しい。	いただいた御意見は、目標 1 「安心して子育てするための支援の充実」や目標 6 「こども・若者の未来を応援する支援の充実」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。
1 5	目標 1	保育人材は完全に取り合いになっている。極端な人不足のなか「確保に向けた取り組みを実施する」と書いているので、K P I 指標を策定して欲しい。また、どのように事業をしていくのかその方向性を記載して欲しい。今までと同様の手法で人材が確保できるとはとても思えない。また人が取れたとしても質の維持をどのように考えているのか。	本案は、こども関連施策を集約・記載したものであるため、一部施策のK P I 指標設定は考えておりません。また、具体的な取組について、保育士確保の給付金等を実施すべく現在調整しておりますが、保育施設整備と保育士確保を並行して実施する必要があります、市の財政状況等も踏まえて多角的に検討する必要がありますので、記載しておりません。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
16	目標1	一時保育を利用できないことが多いので、根本的に見直しすべきでないか。	いただいた御意見は、目標1「安心して子育てするための支援の充実」の一時預かり事業に関する御提言として受け止めさせていただきます。
17	目標1、目標5	就労がなくても未就学児を預けられる環境を整えて欲しい。 また、預入れ可能施設の現状を把握して、保育園の人員不足対策や施設増設に注力して欲しい。 二児（2歳と6カ月）の母だが、下の子の妊娠に伴い重症妊娠悪阻と切迫早産で入院となり、復職できずに現在に至っているのに、保育園入所が叶わず自宅保育をしている。 一時保育は枠が取れず、ファミリーサポートは機嫌や体調でニーズが変化する年齢の子供をすんなりと預けられないため、NPOの力を借りながらなんとかここまできたが、もう限界である。	いただいた御意見は、目標1「安心して子育てするための支援の充実」や目標5「要配慮・要保護の児童や家庭への地域づくりの推進」の一時預かり事業や子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート事業）等に関する御提言として受け止めさせていただきます。 また、育児に関する相談につきましては、市役所2階こども家庭課や市内3カ所に所在している子育て支援センターの御利用を御検討ください。 なお、0歳児がいらっしゃる御家庭については、訪問支援員を派遣し、家事の支援を行う「子育て世帯訪問支援事業」がございますので、こちらも御検討ください。
18	目標1	オムツやミルク代が高騰している中、他市ではオムツ代無料などの取り組みがあるが、何か支援はないのか。	いただいた御意見は、目標1「安心して子育てするための支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
19	目標1、目標6	子育て支援センターを平日だけではなく、他市のように土日にも利用出来るようにして欲しい。	いただいた御意見は、目標1「安心して子育てするための支援の充実」や目標6「こども・若者の未来を応援する支援の充実」の地域子育て支援拠点事業に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
20	目標1、目標3	児童ホームの拡充は賛成だが、そもそも申込のハードルが高い。昨今、短時間の仕事をしている主婦もいるので、そのような方でも申込みが出来るような環境を整えて欲しい。	いただいた御意見は、目標1「安心して子育てするための支援の充実」や目標3「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」の放課後児童健全育成事業（児童ホーム）に関する御提言として受け止めさせていただきます。
21	目標1、目標3	小学校によって水泳の授業コマ数に差があるのに不満を持ってる方が多い。学習指導要領上、プールの設備がない場合について実技を行わなくても良いと定められているため、水遊びのような授業になってしまうのなら、着衣水泳以外の実技をなくし、浮いた財源をプールの習い事の補助金にするなどして欲しい。以下のコストならば、習い事の財源を捻出することが可能ではないか。市内プールを利用している小学校10校の児童1人1回あたりコスト平均コスト2,124円/回 ※市ホームページ“プールについて”都が実施している「018 サポート」を参考にして、小学生でプールの習い事を希望する方に、月額5,000円支給など今一度考えて欲しい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
22	目標2	産後ケアで初めてママ友ができたので、これからも継続して欲しい。しかし、予約期間が生後4ヶ月まででは短いので、6ヶ月まで、難しいならば5ヶ月までにならないか。また、他県には宿泊型の産後ケア施設もあり、宿泊型の方がよりリフレッシュできるので検討して欲しい。	いただいた御意見は、目標2「安心してこどもを産み、親子が健やかに育つための支援の充実」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
23	目標2	「妊娠前」への支援として不妊治療を助成して欲しいが、計画に記載がないということは、少なくとも計画期間中の5年間、市は不妊治療への支援を行う意向はないということか。 そして、基本理念である『全てのこども・若者が安心して輝くことができるまちを目指して』に、子育てをしたいと切望しながらも不妊により子供を授かることが難しい若年夫婦世帯は含まれないのか。 現在、子供を希望する夫婦の10%は不妊症と言われており、不妊治療を受ける夫婦・カップルは増加している。同時に、出生率の低下しているこの国において、子育ての支援は妊娠前から行おうという考えも年々広がっているように感じる。治療に対する経済的負担を軽減するために助成を行っている自治体も多くあり、その内容は、治療費が高額に達する特定不妊治療だけでなく、不妊検査、一般・特定不妊治療、不育症治療…と多岐に渡っている。そこで、検査に対する助成や相談窓口があれば、不妊治療へ踏み切ることができていない人たちへのきっかけ作りにもならないか。 更に、治療への助成があれば、経済的負担を理由で断念せざるを得ない特定不妊治療も行うこともできるかもしれず、最終的には、若年夫婦世帯が当市を居住地として選択する決め手にもなるかもしれない。	現在のところ本市独自での不妊治療助成を予定しておりませんが、今後事業実施を見込む場合は計画に掲載します。 よって、いただいた御意見は、目標2「安心してこどもを産み、親子が健やかに育つための支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
24	目標2	無痛分娩、普通分娩の無償化を導入して欲しい。	いただいた御意見は、目標2「安心してこどもを産み、親子が健やかに育つための支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
25	目標2	夜間休日に急患で電話すると総合病院を案内されることがあり、深夜料金を要する。 子供は夜中に悪化することが多いので、他の病院を検討できないか。	いただいた御意見は、目標2「安心してこどもを産み、親子が健やかに育つための支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
26	目標3	共働き家庭が増加している中、中学校の完全給食化は特に急務と感 じるので、市が給食センターを整備し、子供たちに温かい給食を提供して欲しい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
27	目標3	教職員は、熱中症に関する知識はあるものの、発症後の対応に知識不足を感じる ので、ガイドラインを作成して共有すべきである。また、熱中症対策のため、アイスノンや氷嚢、冷凍庫を各学校に支給して欲しい。 体育などで熱中症になった生徒に行き渡らないことを防ぐため、早急に対応して欲しい。 そして、静岡県焼津市のように、ゆくゆくは学校にミストシャワーの設置をお願いしたい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
28	目標3	現在、市内中学校に子が通学しているが、情報を開示し、信頼できる学校運営をして欲しい。まず、テストの平均点が発表されない。以前、教員から平均点だけに囚われて欲しくないとの話があったが、平均点は自分の出来がどれだけだったかを測る情報の一つである。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
28 続き		そして、学級閉鎖の情報が市公式LINEや市ホームページで公表されていないため、開示して欲しい。	(前ページに記載)
29	目標3	私は、計画23ページ記載の「自己肯定感について」の肯定的な回答の低さを何とかしたいと考え、日頃から活動している。しかし、計画案において、この自己肯定感を高めるための具体的な取り組みがないことが残念である。そこで、最後の参考資料のなかに、市立保育園長会が長年実施してきた「自信の種授け」を掲載できないか。保育園児に、「ボール投げ」を通して子どもたち一人一人に「自信の種を授ける」取組であり、保育園だけではなく、これまでに市内の小・中学校数校でも実施している活動である。	本案は、各施策や事業等の具体的な実施方法・手法の記載するものではございません。いただいた御意見は、目標3「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
30	目標3	「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」で、新たに追加した「コミュニティ・スクール推進事業」の具体的な取組として、「座間小学校や入谷小学校での米作り」を記載して欲しい。この米作りは、市のこどものことを思う多くの大人たちが関わって成り立っているものであり、具体的な取組を参考資料の中に入れることにより、地域の方々が市の教育により協力しやすくなる。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
31	目標3	市民の健康維持に繋がるので、市内に温水プールを設置して欲しい。	いただいた御意見は、目標3「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
32	目標3	現状、座間市公式アカウントは1つのみであり、市の情報と小学校のお知らせを同一アカウントで配信しているため、自分が登録した分野のお知らせがLINEで届くのは便利である一方、小学校からのお知らせが埋もれがちである。そこで、座間市と小学校のアカウントを分けて配信して欲しい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
33	目標3	市立図書館の暖房が故障しているので修繕して欲しい。また、流行の乳幼児向けの図書を置き、子どもが遊べる遊具等があれば嬉しい。そして、市の施設であるにもかかわらず、授乳室が無いので、設置して欲しい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
34	目標3	親子向けイベントが増加し、子育て環境も少しずつ良くなってきたように感じるが、計画13ページ記載の「市の子育て環境や支援への満足していない理由」で、子供達が使える公共施設が減っていることをとても残念に思う。 例えば、スカイアリーナの幼児体育室がここ数年使えないので、代わりに講座がない時は武道室を開放して欲しい。親子体操などの講座はありがたいが、親子のタイミングで好きな時間に天気、気温を考えず室内で走り回ったり、身体を動かせる場所があると更にありがたい。 また、相武台プールや座間プールが去年は開放していなかったのも、今年は開放して欲しい。プールは小学校の授業でも年数回しかないの	いただいた御意見は、目標3「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
34 続き	目標3	で、料金を値上げしてでも、子供達がもっと水遊び、泳ぎの練習ができる環境になると嬉しい。	(前ページに記載)
35	目標3、6	周辺市は魅力的なイベントが多いのに、座間市には何もなく公共施設も古い。大型商業施設をもっと活用すべきでないか。	いただいた御意見は、目標3「こどもが心豊かに学び育つ教育環境づくりの推進」や目標6「こども・若者の未来を応援する支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
36	目標4	かにが沢公園を子供とよく利用するが、休憩可能なベンチが中央に一箇所しかない。二人目を妊娠しており、滑り台で遊ぶ子供を立って見るのは辛いので、遊具の横にベンチを設置して欲しい。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。
37	目標4	大和市や海老名市のように複合遊具の多い公園を整備して欲しい。また、駐車場もなるべく無料でお願いしたい。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
38	目標4	施策「安心して外出できる環境、安全・安心な生活環境の整備」について、市内の公園は雑草が生い茂っていたり遊具が故障・撤去されたままが多い。大きな公園だけでなく、市内にある小さな公園にも目を向けて欲しい。また、砂や土ばかりで、クッション性の地面がある公園はほとんどなく、もう少し子どもたちが遊びやすい環境づくりをして欲しい。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
39	目標4	公園の遊具周辺に、吸い殻やゴミがかなりの頻度で捨てられている。また、ベンチでの喫煙も多く、子育て目線で考えるとあまり良くない。 遊具で遊んでいても受動喫煙が気になって帰宅せざるを得なかったり、子供が吸い殻を触ってしまうので、遊具、引いては公園での喫煙を禁止してもいいのではと思う。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
40	目標4	小田急相模原駅周辺の歩行者信号について、青の時間がかなり短い。人通りや自転車も多く、子供連れや子供だけだと、かなり急がないといけないので危険である。子どもたちが安全に過ごせるように、至急改善して欲しい。もしくは、隣接するマンションと繋がる道をつくり、歩行者の分散をはかって欲しい。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
41	目標4	東原2丁目に住だが、芹沢公園沿いの道路（歩道）が狭く、横断歩道も少ないので、公園側に渡るときに肝を冷やす。最近交通量も増え、速度超過らしき車も見受けられる。 息子が小学生になり、自転車等で友達と芹沢公園に行くようになったら、ちょっとした不注意でも事故になりかねない、とどうしても想像してしまう。 歩道拡幅は難しそうなので、横断歩道が整備されたら、子ども達も渡りやすく、車の速度も抑えられるのではないかと考えている。	いただいた御意見は、目標4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
4 2	目標 4	歩道が整備されていないか、整備されていても狭い歩道が多く、横断歩道も少ないため、ベビーカーはもちろん、歩き始めの子供と近所を散歩するのが怖い。道路・歩道を整備して欲しい。	いただいた御意見は、目標 4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する具体的な取組の検討において参考にさせていただきます。
4 3	目標 4	歩道を拡幅して欲しい。特に県立座間谷戸山公園（北口駐車場）から踏切への歩道は、片足分しか道幅がなく、ベビーカーを押す幅がない。今後、子供が一人で出歩く時にも、危険で歩かせられない。	いただいた御意見は、目標 4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
4 4	目標 4	こどもが安全に通学出来るよう、通学路にのぼりを設置して欲しい。都内や厚木市など子どもが多い地域では必ず設置している。市内は通学路の標識があるものの、配送業者など土地勘のない方も多く、徐行運転していない方もいるので、是非検討して欲しい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。
4 5	目標 4	学童交通安全指導員について、各校への配置を望む。配置に当たって、いきなり複数人は難しいと思うので、週ごとまたは曜日ごとに各通学路コースに巡回すれば、こども達の交通安全意識も向上し、不審者の防止にもつながるのではないかな。	いただいた御意見は、目標 4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」の学童交通安全指導員の配置に関する御提言として受け止めさせていただきます。
4 6	目標 4	住宅街は人通りが少なく暗い道が多すぎて、子供が性犯罪等に巻き込まれないか心配なので、街灯を増設して欲しい。子供が事故や犯罪に遭わない、暮らしやすく、安全な街づくりに力を注いで欲しい。	いただいた御意見は、目標 4「こども・子育てに安全で安心な地域づくりの推進」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
4 7	目標 4	施策「こどもを犯罪等の被害から守るための活動の推進」について、校門または昇降口の通過時間が記録され保護者にメールが届くというサービスがあるので、市内の小中学校にも導入を検討していただきたい。	いただいた御意見は、教育委員会に伝達させていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
48	目標6	子育て世帯の経済的支援が実現されると嬉しい。	いただいた御意見は、目標6「こども・若者の未来を応援する支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
49	目標6	これからも住み続けられる市、住み続けたい市になるよう、若い人に魅力を感じてもらえる市になって欲しい。	いただいた御意見は、目標6「こども・若者の未来を応援する支援の充実」に関する御提言として受け止めさせていただきます。
50	量の見込み及び確保方策	希望するタイミングで、保育園に入園できるようこれからも注力して欲しい。	いただいた御意見は、幼児教育・保育に関する指標の検討において参考にさせていただきます。
51	量の見込み及び確保方策	相武台前駅周辺も子育て世代が多く住んでいるにも関わらず、近隣で遊ぶ室内施設があまりにも少ない。子育て支援センターの利用に当たっては必ずどこかへ車で行かざるを得ない。子育て世代の居住地をしっかりと確認した上で、相武台前駅周辺も活性化して欲しい。	いただいた御意見は、地域・子育て支援事業（地域子育て支援拠点事業）に関する指標の検討において参考にさせていただきます。
52	量の見込み及び確保方策	共働き世帯が増えている中、病児保育が少ない。利用に当たり、予約が埋まっていることも多々あったので、実施施設が一箇所でも増えないか。	いただいた御意見は、地域・子育て支援事業（病児保育・病後児保育事業）に関する指標の検討において参考にさせていただきます。
53	量の見込み及び確保方策	今後も核家族が増えていくと思うので、放課後児童健全育成事業の預かりに更に力をいれて欲しい。	いただいた御意見は、地域・子育て支援事業（放課後児童健全育成事業（児童ホーム））に関する指標の検討において参考にさせていただきます。

番号	項目	意見要旨	市の考え方
5 4	量の見込み及び確保方策	放課後児童健全育成事業について、受け入れ箇所を拡充するか、または現在の入所基準の見直しを望む。 特に児童ホーム開所時間内に「1日2時間45分以上かつ、1か月の就労日数が16日以上」となっているが未就学児の兄弟がいる場合、長時間の勤務をすると子どもへの負担が多く、「なかなかフルタイムで働けない、けれど働かなくては家計の問題がある」家庭は多く存在している。そして、この条件によりやむを得ず仕事を辞めるか、小学生の子どもを一人家に残しておかなくてはならない状況になる。 そこで、1時間や2時間でも預け入れる場所を増やせば、子育てと共働きという生活環境での共存がしやすくなる。	いただいた御意見は、地域・子育て支援事業（放課後児童健全育成事業（児童ホーム）に関する指標の検討において参考にさせていただきます。
5 5	全般	極端な少子高齢化社会が到来するが、無秩序に市の人口を増やしたり、外国人比率を上げて労働人口、納税人口を補って欲しいとは感じない。 住みやすさや治安など、こどもから大人まで市民全員の生活の質を維持して、20年後も含めた安定的な街を目指して欲しいと感じている。 質の高い教育、住環境、人権を確立し、一人一人の生産性を上げ、市として持続可能な高齢化率、公的社会保険、財務体質を構築して欲しい。	いただいた御意見は、市政全般に関する御提言として受け止めてさせていただきます。